

地域クラブ活動への移行の進め方（例）

○準備会等の開催

運動部活動の地域クラブ活動への移行に向けて、まずは関係者内で、現状・課題の把握、どのような活動を目指すのかなど準備会を設けて話し合います。

- ・市町村教委学校体育担当・社会体育担当（首長部局）、学校（校長、教頭、部活動担当、PTAの代表、スポーツ活動運営委員会メンバー等）等による現状と課題の把握
- ・地域クラブ活動への移行を進める地域の範囲（単一の中学校区、複数の中学校区、市町村すべて、近隣市町村との連携）等の検討
- ・児童・生徒等を対象とした部活動へのニーズ・意向調査を踏まえた、地域クラブ活動の目指す姿の検討
- ・地域クラブ活動の受け皿となる運営団体の検討（構成、運営方法、役割等）

○協議会の開催

準備会の話し合いを経て、コアとなる考え方が共有できたら、地域スポーツ団体など、さらに関係者の参加を得て、地域が目指すスポーツ環境等について協議します。

- ・関係者（準備会メンバーに運営に関係する者を加える）による地域のスポーツ環境に係るビジョン、活動の目指す姿等の共有・合意形成
- ・運営団体（実施団体）の設置に向けた検討、運営方法（諸課題への対応）等の検討（活動ルールの策定、活動施設・指導者・運営費の確保等）

適宜、必要に応じて、生徒、保護者、部活動指導員等の教育関係者や地域スポーツクラブ等関係者に説明、協力依頼を随時実施